

# 第29回 日本外来小児科学会報告

2019. 8. 31-9. 1 博多

(※は平井のコメントです)



**子宮頸がんワクチン (HPV ワクチン)** : 日本では子宮頸がんで年間約 3,000 人が死亡

している。ワクチンで防げるのだが、受診率は先進国の中では最低レベル。2000~2002 年  
生まれの女子は将来子宮頸がんにかかるリスクが上昇した。このワクチンの安全性・有効性

はすでに示されている。(※接種後の筋肉痛・倦怠感はよくあります。他のワクチンでも

おこりますので、ワクチン内容は関係なく、針を刺したことによる症状の様です。接種差し

控えは将来の子宮頸がんの発症リスクを上昇させることが分かっているので、日本は世界の

物笑いの種となっています。私は 2 人の娘に「差し控え」と言われている期間に

しっかり打ちました。副反応は全くありませんでした。)



**漢方薬** : 漢方薬にも薬疹や副作用はあります。乳糖不耐症の人は服用により腹痛をきたす

ことがあります。1日3回服用で、昼に忘れがちの人は1日2回でも効果あります。



**小児の睡眠時無呼吸症候群 (OSA)** : 小児の 1~4%。診断のためには動画を撮ってきて

いただくと助かります。治療はステロイド点鼻薬とキプレスなど。スギ花粉症が関係して

いそうな時は、舌下免疫療法もおすすめ(ただし6歳以上)。手術は2歳から可能だが、4歳

以上がお勧め。治療により、身長が伸び、成績が上がり、夜尿がある場合には改善がみられ

る。





**不妊**：5.5組に1組。原因は男女ほぼ半々。タイミング法の場合、予想排卵日前後に1日おき、または連日でもいい。2016年に日本で生まれた赤ちゃんのうちART(生殖補助医療)で生まれた児は18人に1人。



ミニチュアダックスフンドは乳児のペニスに興味があり、噛みちぎることがあります。

(※ちぎられた写真が出され、すごかったです)



**ダニ媒介性脳炎**：野生動物とマダニの間で感染環があり、マダニの吸血で発症する。

北海道で数人発症した。



平井こどもクリニック

院長

平井克明